

出前授業「ハギレでかんたん！リース作り♡」授業実施報告



実施校: 池田小学校 5年4組

授業実施日: 2023年12月18日 5限6限

講師: NPO 法人いけだエコスタッフ

単元: 小学5年生 総合的な学習の時間

目標: 生活(衣類)と環境のつながりを理解する

ねらい: ①自分たちの身に着けている衣類の再利用の体験から身近な生活を見直す事に気づく。

②池田市が取組んでいる3R活動やエコミュージアムでのリユース活動の取組を知る。

授業概要: 針金のワイヤーを使って、リースを作ります。

おうちで余ったハギレをワイヤーに結び付けるだけの簡単リースです。細く切ったり裂いたハギレ(布)を巻き付け結ぶという単純な作業ですが、結び方を変えたり、布の種類や色など工夫して作ることでそれぞれ違った、自分だけのハギレリースが出来上がります。

【授業開始】

- ・グループ単位で着席。
- ・あいさつ(講師、スタッフの紹介)
- ・中国 NGO 団体の皆さん、あおぞら財団の皆さんのご紹介
中国から来日されていた NGO の皆さんが環境学習の授業見学に来られました。

【今日の授業の説明】

- ・ハギレリース作成手順の説明
着なくなった衣類をゴミにするだけでなく、形を変えて新しいものに変身させます。

・ハギレリース作り開始

※子どもたちが好きな端切れを選択(ハギレはエコスタッフが用意しました)

講師、スタッフがリース作成支援

※中国 NGO 団体の皆さん、あおぞら財団の皆さんも一緒にハギレリースにチャレンジしました。

・作成したハギレリースの披露

・まとめのおはなし

→衣類と環境について

3Rについて(優先順位)

「アップサイクル」について

不要になったものに、デザインやアイデアといった新たな付加価値を持たせることで、別の新しい製品にアップグレードして生まれ変わります。

衣食住など身近な事で、自分との環境を考えてみよう。

修了 中国 NGO の皆さんと交流

【授業のようす】





【中国 NGO の皆さんとの交流の様子】



【参考資料】

<学校側でご用意いただくもの> ※ケースにより講師側で用意できる場合もあります。

・カットしたハギレ(一人50枚程度、幅 5 cm程度×長さ 25 cm~40 cm程度)

色は4種類くらい。赤と緑でクリスマスカラーにするなど、複数のはぎれを使ってカラフルに作ることができます。衣替えの時に処分対象になった着古したシャツなど不要なものを利用してください。

※ハギレは、子どもたちで事前に所定の大きさにカットをお願いしました。



※30cmの物差しと比較



<エコスタッフで用意したもの>

・ワイヤー(円形のみ)、ニッパー、ペンチ、ハサミ、ピンキングハサミ

<作り方>

1. はぎれをワイヤーに結び(かた結び)、ワイヤーのすき間が埋まるまでたくさん付けます。
2. つけ終わると、ハサミでハギレ全体の長さを整えます。
3. リース中央に好きなコメントを書いたプレートをつるすのもおしゃれです。
(例)メリークリスマス、ただいま勉強中など。



※針金ハンガーで作る、布リースの作り方(動画)

<https://www.youtube.com/watch?v=moXKl0Zu0dg>

※環境省_サステナブルファッション

そして、衣服の生産から着用、廃棄に至るまで環境負荷を考慮したサステナブル(持続可能)なファッションへの取り組みは、近年急速に広がっています。

https://www.env.go.jp/policy/sustainable_fashion/

以上